



GROWTH TOKYO

2025 年 10 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社環境フレンドリーホールディングス
代表者名 代表取締役社長 車 陸昭
(コード：3777、東証グロース)
問合せ先 管理部長 中村 尚美
(TEL. 03-6261-0081)

ペロブスカイト太陽電池の実証導入について ～神奈川県真鶴町「AMAYA」施設での設置完了とメディア掲載のお知らせ～

当社の子会社である株式会社E F エナジー（以下「E F エナジー」という。）は、ペロブスカイト太陽電池の社会実装に向けた取り組みの一環として、初の実証導入案件として、神奈川県真鶴町（以下、「真鶴町」という。）の「海鮮屋 AMAYA」の屋根を活用したペロブスカイト太陽電池＋蓄電池による自立型電源システムの設置を完了いたしました。

当社グループが取り組むペロブスカイト太陽電池事業におきましては、2025 年 9 月より製品および技術を直接体感できるショールーム兼販売拠点の開設、ならびに国内生産工場の新設を予定しておりましたが、顧客および自治体のニーズ調査の結果、「実際の導入実績」を重視する傾向が強いことが判明したため、まずは実証導入と成果の蓄積を優先する方針へと転換いたしました。

今回の導入により、災害や停電時においても最低限の電力供給が可能となる体制を構築し、地域のレジリエンス強化に貢献してまいります。

本システムは、以下の設備への非常用電源として稼働します。

- ・ 冷蔵設備
- ・ 照明
- ・ 通信機器（Wi-Fi や情報伝達手段など）

E F エナジーは、本取り組みを通じて、再生可能エネルギーの信頼性を「実地で可視化」することにより、ペロブスカイト太陽電池の普及促進を加速させてまいります。

また、本実証を契機として、真鶴町との友好的な関係を基盤に、さらなる活用や地域展開に向けた協議を今後も継続的に進めていく予定です。具体的な進展がございました際には、改めてお知らせいたします。

なお、本取り組みは、持続可能なエネルギー活用と信頼性の可視化を図る実証事例として、以下のメディアにも掲載されております。

▼【掲載メディア】

神奈川県真鶴町 記者発表資料（掲載日 2025 年 10 月 20 日）

<https://www.town.manazuru.kanagawa.jp/soshiki/mayor/pressrelease/3588.html>

[2025 年 10 月 20 日_真鶴町記者発表\(ペロブスカイト太陽光発電の設置について\) \(PDF ファイル: 416.3KB\)](#)

読売新聞オンライン（掲載日 2025 年 10 月 22 日）

<https://www.yomiuri.co.jp/local/kanagawa/news/20251022-0YTNT50038/>

当社グループは今後も、ショールーム・工場の設置に向けた物件・土地選定を進めるとともに、ペロブスカイト太陽電池の実用化・普及に向けて、実証成果の蓄積と販売支援の強化を図り、地域社会とともに持続可能な未来の実現に貢献してまいります。

以 上